

メピレックス® ボーダー フレックスの貼付方法

前処置・準備

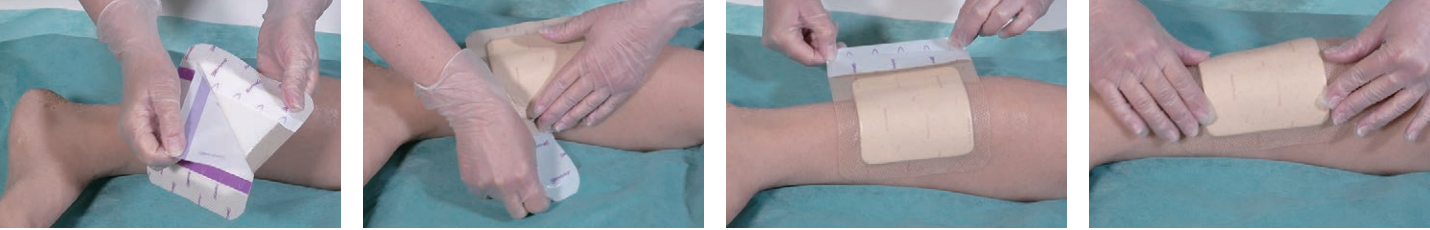
貼付前に創傷部を生理食塩水等で通常の方法により洗浄し、創部周囲を十分に乾燥させます。
必要に応じて消毒や壊死組織のデブリドマンも行います。
創傷の大きさに応じて創傷部の周囲を十分に覆うことができる適切な製品サイズを選びます。

剥離フィルム2枚の場合



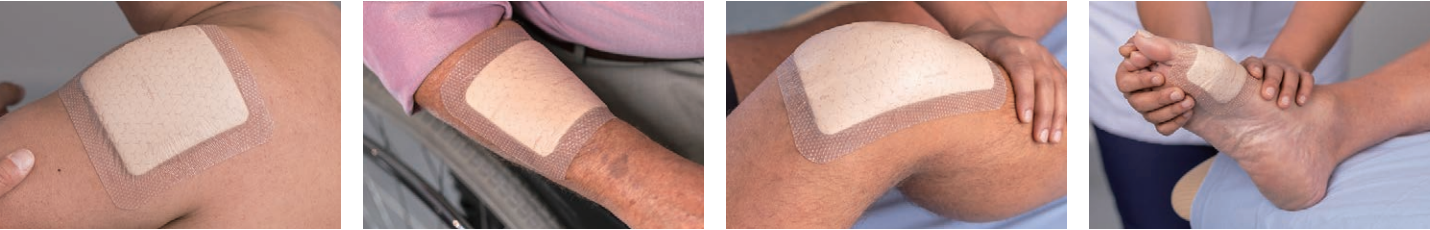
- 1. 大きいほうの剥離フィルムを剥がします。
- 2. 剥がしながら創部に貼付します。
- 3. 残りの剥離フィルムも剥がします。
- 4. 端にしわが入らないようになじませます。

剥離フィルム3枚の場合



- 1. 中央の剥離フィルムを剥がします。
- 2. 3. 創部接触面を創傷部に当て、左右の剥離フィルムを剥がしながら貼付します。
- 4. 端にしわが入らないようになじませます。

貼付例



肩峰部 腕(前腕) 膝蓋部 足部

サイズ展開

製品番号	ドレッシングサイズ (cm)	パッドサイズ (cm)	保険算定面積 (cm ²)	枚/箱
595200	7.5×7.5	4.5×4.5	20.25	5
595300	10.0×10.0	6.5×6.5	42.25	5
595000	12.5×12.5	8.5×8.5	72.25	5
595400	15×15	11×11	121	5
595600	15×20	11×16	176	5

「使用方法および使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。
再使用禁止

参考文献

1. Alten. Finite Element Modelling simulation Report no. PD-530246. Data on file.
2. Pro Derm study report 16.0180-23 Assessment of Wearing Properties of Wound Dressings on the Knees. Data on file
3. Pro Derm study report 16.0180-23 Assessment of Wearing Properties of Wound Dressings on the Elbows. Data on file
4. Mölnlycke Healthcare laboratory report PD-528871. Data on file
5. White R., A multinational survey of the assessment of pain when removing dressings. Wounds UK, 2008, 4(1): 14-22
6. White R., Evidence for atraumatic soft silicone wound dressing use, Wounds UK, 2005, 1(3)104-109
7. Meaume S., A study to compare a new self-adherent soft-silicone dressing with a self-adherent polymer dressing in stage II pressure ulcers. Ostomy Wound Management 2003;49(9): 44-51
8. Woo KY., A randomised crossover investigation of pain at dressing change comparing 2 foam dressings. Advances in skin and wound care 2009;22(7):304-311

販売名:メピレックス ボーダー フレックス
高度管理医療機器
二次治癒フォーム状創傷被覆・保護材
承認番号:23000BZX00389000
【保険適用】
種類:特定保険医療材料
保険請求名:皮膚欠損用創傷被覆材 メピレックス ボーダー フレックス
保険適用範囲:皮下組織に至る創傷用 標準型
適用期間:2週間を標準として特に必要と認められた場合については3週間を限度とする。
保険請求:償還価格による

【使用目的又は効果】
皮下脂肪組織までの創傷(III度熱傷を除く)に対する「創の保護」、「湿潤環境の維持」、「治癒の促進」、「疼痛の軽減」を目的とする。



Less pain. Less trauma.

メンリッケヘルスケアは、ソフトシリコンを用いた、痛みや組織損傷の少ないドレッシング材を開発し、患者さまの視点からの"アウトカム"向上を提唱しております。

製造販売業者
メンリッケヘルスケア株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-20-7
コンシェルシア西新宿タワーズウェスト
TEL:03-6914-5004

製品に関するお問い合わせ
メンリッケヘルスケア株式会社
ウンドケア事業部
TEL:03-6279-0991



Safetac®, Mepilex®, セーフタック®, メピレックス®はMölnlycke Health Careの登録商標です。

Innovation:
because it matters

Flex Technology for improved
stay-on-ability and conformability



Mepilex® Border Flex
メピレックス® ボーダー フレックス



MHCJPWC-201901-17 MBF10001

皮膚にやさしいソフトシリコン・ポリウレタンフォームドレッシング材

Mepilex® Border Flex

メピレックス® ボーダー フレックス

ドレッシング材の交換による痛みや組織損傷など、患者さまの負担を軽減するために開発された「メピレックス® ボーダー」の柔軟性が向上しました¹⁻³。5層構造による高い吸収力と安心の保水力、セーフタック®テクノロジーによる皮膚へのやさしさはそのままに、しっかり貼付でき患者さまに快適な使用感を提供します。

フレックステクノロジー

Y字カットのフレックステクノロジーが全方位への伸長を可能にしました。¹
体型に追従して長期間貼付でき、快適な使用感が患者さまの動きを妨げません。^{2,3}

360°

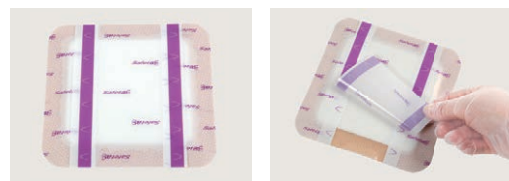
SafetaC
TECHNOLOGY

セーフタック®テクノロジーによる創部接触面

ドレッシング貼付に関連する皮膚へのダメージや痛みを軽減することが、臨床的に示されています。⁵⁻⁸

3枚の剥離フィルム (15x15、15x20のみ)

3枚に分かれた剥離フィルムにより正確な貼付が可能です。
ボーダー縁の巻き込みを防ぎ、再貼付も容易です。



セーフタック®テクノロジー

セーフタック®テクノロジーはメンリッケヘルスケアが開発したソフトシリコンを使用した粘着技術です。この粘着技術を使用したドレッシング材は、ドレッシング交換時の患者さまの痛みや創床及び創周囲皮膚の組織損傷のリスクを軽減します。^{5,6}また、皮膚の凹凸部にも密着するセーフタック®テクノロジーは、創縁をしっかりとシールするので、創周囲の浸軟リスクも軽減します。^{7,8}

① 痛みと組織損傷リスクを軽減^{5,6,8}

- 創縁や創周囲皮膚の損傷リスクを軽減します。
- 創傷治癒を組織損傷によって遅延させません。
- ソフトシリコン粘着剤は、低アレルギー性で、また皮膚かぶれのリスクも軽減します。

従来の粘着剤*



ドレッシング交換時に、粘着剤接触部に強い力がかかり、表皮剥離のリスクがあります。

セーフタック®テクノロジー



ドレッシング交換時の表皮剥離のリスクを軽減します。

*当社救急絆創膏との比較(自社データによる)

② 湿潤した創床に固着しにくい

- 湿潤した創床に固着せず、周辺皮膚にはやさしく密着します。

ガーゼを使用し固着した場合



セーフタック®テクノロジーを使用したドレッシングを使用した場合



- ガーゼのように創床に固着せず、また乾燥傾向の創部でもやさしく容易にドレッシングを除去できます。

③ 浸軟リスクを軽減^{7,8}

- セーフタック®テクノロジーのシーリング効果により滲出液が創周囲に広がるのを防ぎます。
- 滲出液を横に漏らさず、その結果、浸軟のリスクが軽減されます。

従来の粘着剤*
皮膚凹凸部の一部分にのみ接触しているので、ドレッシングと健常皮膚の間に滲出液が漏れるリスクがあります。



セーフタック®テクノロジー
皮膚の凹凸部にしっかりと密着するので創縁部をしっかりとシーリングし、滲出液が創周囲の皮膚に広がるのを防ぎます。



④ 柔らかくやさしい装着感¹

- ドレッシング全体がやわらかく、屈曲部位にもなじみやすく皮膚に密着します。
- 患者さまの皮膚をやさしく保護し、QOLを改善します。



滲出液モニター

背面フィルムに1cm間隔に表示された滲出液モニターにより滲出液吸収量の確認・共有が可能になりました。



5層構造それぞれの役割



背面フィルム：防水性とバクテリアバリア機能を有し、貼付中のシャワー入浴が可能です。また過剰な滲出液を蒸散させます。



保水層：ポリアクリル繊維とコットンで、通常の滲出液だけでなく、粘ちゅう度の高い滲出液も吸収、保持します⁵。



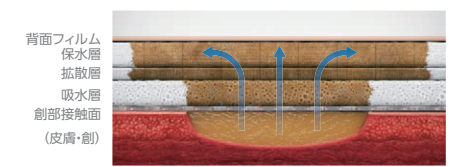
拡散層：不織布全面で滲出液を拡散させて保水層へ移動させます。



吸水層：滲出液を吸収し、拡散層へ移動させます。



創部接触面



断面イメージ

使用例 様々な創傷に使用できます



褥瘡



糖尿病性足潰瘍



下腿潰瘍



スキン-テア